

エネルギープラザ科学教室

於：中国電力エネルギープラザ

2001. 12. 22

参加者 石浦（科学園）水田（科学園）大澤（科学園）

高松（仁美小）倉橋（幡多小）福井（伊島小）

中国電力エネルギープラザで科学教室を行いました。はじめに福井が『竹とんぼが飛ぶしくみ』と題して40分間の科学ショーをしました。ついつい喋りすぎて時間がおしてしまったのですが、大澤先生が子供達全員に竹とんぼを作ってきて下さっていたのでなんとか無事に役割を果たすことができました。続いて、7つのブースを設けて自由に科学の体験ができるようにしました。石浦先生は備長炭電池の実験、水田先生はご自身が考案された『くねくねグライダー』の制作、大澤先生は紙ホイッスル作り、高松先生



はプロペラゴマ飛ばし、倉橋先生は紙ロールごま、福井は浮沈子作り、エネルギープラザの人が風船カーを担当しました。わずか20名の募集人数でこれだけの

ブース数はなかなか豪華な催しであり、子供達の満足度もきっと大きかったのではないかと思います。



初等理科研修会

於：桑野ふれあいセンター

2001. 12. 26

参加者 出井（元福浜小）前田（福浜小）田辺（福浜小）八谷（幡多小）福井（伊島小）



初等理科の冬季研修会の午後の部で出井先生が『理科教育を通して得られたもの』と題して講演されました。20代30代40代50代を過ごしたそれぞれの学校での教育に対する思い、理科に対する考え方の移り変わり、多くの人との出会い…岡山の理科を発展させてこられた功労者の一人としてのお話は実に哲学的で示唆に富んでいました。これからも後進の者達のために力をお貸し願いたいと切に思いました。